

こんにちは、虹色通信(なないろつうしん)です。

こんにちは、いつもお世話様です。虹色通信(なないろつうしん)です。3月に入り、暖かい日々が続いていますが、皆様どうお過ごしでしょうか？私事ですが、子供のスキー教室で送り迎えをしていますと、スキー場周辺はまだ雪があり、まだ3月でも冬なんだと感じられます。日によりましては寒い日がありますので、皆様もお体にお気を付け下さい。

さて、22回目のお話を始めたいと思います。今回は以前お話した「耐震」についてを、別の角度から見て、お話したいと思います。何故、私が何回も耐震についてお話するかと言いますと、どうしても私達が、地震国に住んでいながら地震に対しての認識度が薄いと、自分で感じるからなのです。事実、長野県や私達建築士の認識も、東海沖地震の被害が予想される中・南信の方が認識が高く、東・北信の方は認識が低いのです。しかし、日本に住んでいる限り、どこにいても地震はあります。阪神大震災が起きるまで、関西では地震がないと信じられていました。新潟も同じです。ですから、雪に耐える家を作っていたけど、地震に耐える家にはなっていなかったのです。長野県も松本市付近を南北に渡る、「糸魚川・静岡構造線」が通っていますので、決して安心できません。何回もお話していますが、これから住宅を新築・増改築(リフォーム)されるお客様に対しては、地震に強い住宅をお勧めさせて頂いています。

今回は視点を替えて、お話させて頂きます。この前、応急危険度判定士(おうきゅうきけんどうはんていし)と、木造住宅耐震診断士(もくぞうじゅうたくたいしんしんだんし)という資格を取得しました。

まず、応急危険度判定士というのは、地震の起きた現場に向かい、地震によって倒壊した建物の住めるか住めないかを客観的に調査・判断し、下の写真1・2・3のような用紙を建物に張る役目をする資格です。実際に一昨年、起きた新潟中越地震の際にも、我が長和町から派遣された方もいらっしゃいました。行った方にお聞きしたら、被災現場は大変だった事と、下記の紙を張られた住民の方が、住宅保険等の不安を訴えていらしたみたいです。が、この資格のそもそもの目的が、住民の生命を守る為のものであるため、客観的に判断するだけで、詳しい事は当被災市町村に委ねられているのです。

また木造住宅耐震診断士とは、特に既存建物の耐震リフォーム等をする為に住宅の現状を把握し、それに見合ったリフォームの判断をする為の資格です。背景には構造偽装事件を受けて、耐震リフォームを推し進めていこうとする、国の考えもあるようです。この資格は写真4(一部抜粋)にある用紙を使い、基礎等の項目別で数値を入力していき、その合計数値で耐震の総合評価をするものです。ちなみに、私の自宅で計算してみました。1階の一面の壁が車庫のシャッターの為になく、その結果、総合評価では0.74でした。1以下は危険とされています。この検査も簡易型の診断なので、細かく調べる「精密耐震診断」というものもあります。それはもっと細かく計算するのですが、費用もかかりますので参考程度にお聞き下さい。新築に関しては新たに計算しますので、ご安心下さい。



写真1



写真2

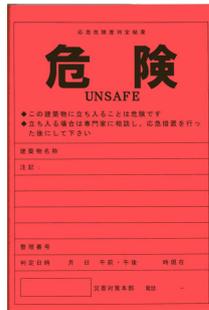


写真3

診断項目		評価点																
基礎		地盤	良い・普通	やや悪い	悪い													
A	鉄筋コンクリート布基礎	〇	1.0	〇	0.8	〇	0.7											
	無筋コンクリート布基礎	〇	1.0	〇	0.7	〇	0.5											
	ひび割れのあるコンクリート布基礎	△	0.7	〇	〇	〇	0.4											
	その他の基礎(玉石、石積み、ブロック等)	〇	0.6	〇	〇	〇	0.3											
B	建物形状	〇	1.0	〇	〇	〇	0.9											
	建物形状	〇	1.0	〇	〇	〇	0.8											
C	壁配置	〇	1.0	〇	〇	〇	0.9											
	壁配置	〇	1.0	〇	〇	〇	0.7											
D	筋交	〇	1.5	〇	〇	〇	1.0											
	筋交	〇	1.5	〇	〇	〇	1.0											
E	壁の割合	〇	1.5	〇	〇	〇	1.2											
	壁の割合	〇	1.5	〇	〇	〇	1.0											
	壁の割合	〇	1.2	〇	〇	〇	0.7											
	壁の割合	〇	1.0	〇	〇	〇	0.5											
F	老朽度	〇	1.0	〇	〇	〇	0.9											
	老朽度	〇	1.0	〇	〇	〇	0.8											
総合評価	A B C D E F					1.0	x	1.0	x	0.7	x	1.5	x	0.7	x	1.0	=	0.74

写真4

M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225 FAX:(0268)68-2196 森田携帯(090)2215-8356

URL:http://www.moriken-motto.com

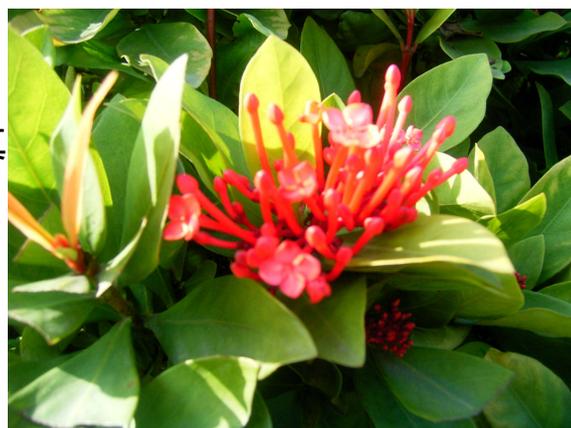
E-mail:mail-info@moriken-motto.com

今月の話題です。



上の3枚は、凧揚げを一緒にやった時の写真です。娘が小学校の授業で作ったものを、次男が喜んで揚げていました。始めは凧揚げの要領がわからず、引きずってる事が多かったのですが、その内に揚がるようになったらはいしゃいで走り回っていました。でもその内飽きて、右の写真のように雪を見つけて雪合戦になってしまいました(笑)。

右の写真は、下にも書いてあります、台湾旅行の際に寄った、お寺に咲いていた花です。名前は勉強不足で分かりませんが、すいません。台湾は冬でも2月で最低気温11℃位と寒くないので、花がたくさん咲いていました。冬に花が見られるのは私達、長野県人から見ると、うらやましい限りですね？



また旅行に行って参りました。

会社の下請け業者と作っている「モリケン協力会」で、台湾へ行って参りました。積立をして国内・外の旅行を年1回しております。旅行の目的として、親睦も当然あるのですが、いろいろな建物を見学するという目的もあります。特に海外の場合は、その文化にも触れるという事もあります。

その台湾ですがこの国は日本人に対して、とても友好的に接してくれます。一般市民は日本語は通じませんが、日本人の行く所では日本語で通じます。ちなみに母国語は北京語で、通貨はNT(ニュー台湾ドル)で約3.8円位です。セブンイレブンやマクドナルド等のお馴染みの店もありました。車も日本車が多いです。下の写真の黄色い車はタクシーですが、日本車です。料理は台湾料理というものもあるのですが、ほとんど北京料理と同じです。餃子や北京ダックも美味しかったです。料理は大満足でした。私は行かなかったのですが、マッサージも良かったみたいです。2泊3日だと、ちょっと物足りない感じでした。また機会があれば、行ってみたいなと感じました。



M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225

FAX:(0268)68-2196

森田携帯:(090)2215-8356

URL:<http://www.moriken-motto.com> E-mail:mail-info@moriken-motto.com

